

# ごみの減量考えて 環境フォーラム開催

ごみの減量やリサイクルの推進、市民の環境保護意識を高めることを目的とした環境フォーラムが11月21日(土)、町総合文化センターパルナスで開催され、約500人が来場しました。

最初に、薄市小学校4年生による「ココ エコ ニコニコ ウスイチ」と武田小学校4年生による「もったいないよ」の発表が行われました。児童らは町内尾別地区にある一般廃棄物最終処分場とつがる市稲垣町にある西部クリーンセンターの見学や、ごみ処理にかかるお金も計算しなければならぬ「買い物ゲーム」を通じて学んだことを、それぞれの学校が個性豊かに発表しました。

「ココ エコ ニコニコ ウスイチ」では、物を大切にすることを伝える劇に始まり、青森県の現状や他国で実際に行われている取り組みをわかりやすくまとめて発表しました。「もったいないよ」では、自分たちで調べたものを笑いを交えながら発表。小学生雑誌紙回収チャレンジで県から表彰された取り組みや、歌やダンスも披露され、会場からは手拍子が聞こえてきました。

その後行われた講演会では、弘前市出

身のマルチタレントである伊奈かつぺいさんが「もったいない言葉ー言葉のリサイクル」と題し、なくしてしまっただもったいない言葉を今一度使うことの大切さをおもしろおかしく話しました。会場は、終始笑い声が絶えず、来場者は満足そうな笑顔を浮かべていました。  
※この事業は全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施しました。



# 秋の味覚にお腹いっぱい

ピュアで秋の味覚市

町農産物加工販売所「ピュア」で、11月8日(日)秋の味覚市が開催されました。あいにくの雨となりましたが、約1000人が来場しました。オープニングでは町イメージキャラクターの米ケル、イカリん、米ケルJr.が応援に駆け付けました。

続いて小野町長が「みなさん来場ありがとうございます。今日は3種類のふるまいやゲームなどたくさんのイベントがあります。最後まで



ジャガイモ拾い競争



振る舞いはどれも大好評

楽しんで欲しい」とあいさつしました。

会場では、小泊漁業協同組合婦人部の海鮮お好み焼き、町内で収穫した新米と美味しいおかず、秋の味覚鍋がそれぞれ200人に振る舞われました。

また、会場ではジャガイモ拾い競争が行われ、参加した子供たちは1つでも多く集めようと、みんな一生懸命にジャガイモを拾っていました。

## お仕事ご苦労様です！ こども園児らが訪問

### ■中里こども園

中里こども園で11月13日(金)、第1回中里こども園もちつき大会が開催され、園児ら約120人が参加しました。年長組とPTA役員合わせて25人がもちつきを行いました。

園児らは子ども用の小さい杵でもちつきを体験、「よいしょ」と掛け声をかけながら真剣についていました。ついたおもちは、きなこ味にしておいしくいただきました。

また、勤労感謝の日にあわせ、役場を訪問し、歌、演奏、手作りカレンダー、おもちをプレゼントしました。「お仕事ご苦労様です。がんばってください」と職員にエールを送りました。秋元副町長が「みなさんから元気をいっぱいもらいました。風邪をひかずにがんば

ばってください」とお礼を述べました。

### ■富野こども園・薄市こども園

富野こども園と薄市こども園の年長組28人が11月18日(水)に役場を訪問し、歌やダンス、町イメージキャラクターをかたどった手作り人形をプレゼントしました。

「お仕事ご苦労様です。いつもありがとうございます」と元氣よく話すと、副町長から「かわいい人形をどうもありがとうございます。来年みなさんは小学生ですね。がんばってください」と激励の言葉がおくられました。



よいしょ



歌とダンスをプレゼント

